

”西淀川勤労者山岳会” クラブ紹介

1 創立

1966年「西淀山の会」として結成。
9月に「西淀川勤労者山岳会」と改名。
2016年には50周年を迎え、レセプション・記念山行(伊勢街道)を行いました。



2 会員

会員数:47名(男性29名、女性18名)、
平均年齢:68才

3 室内例会・例会山行の特徴

2017年4月に事務所を引き払い、以後公共の会館(福島コミュニティセンター)を借用し集会を実施。
集会一年1回の総会。必要に応じて役員会(年6回程度)、部会(年4回程度)実施。
ハイキング部会・登山部会でハイキング・登山例会計画作成実施。
山行例会は月に2~3回。例会参加者数は10名前後が多い。

4 機関紙名・発行回数

機関紙「にしよど」発行。毎月。事務局ニュース・例会案内・例会山行報告・個人山行報告等を掲載
印刷・製本は、府連事務所・印刷機を借用し実施。

5 ホームページやブログのURL

ホームページを作成しておりましたが、2018年2月に使用していたサーバーがサービスを終了したため現在、別のサーバーを模索中です。

6 連盟に対する要望

会継続・活性化の支援。有事発生時の支援。

7 会の特徴や活動を紹介して下さい

勤労者の間に登山を普及し「安全で」「楽しく」「安く」を基礎とした正しい登山思想と技術を高め、
会員の友情と親睦を深めることを目的としています。

長年渡って、会員拡大のため、公開ハイク・登山学校の開設を行ってきましたが、
残念ながら、会員数は減少してきております。

今後も会継続のため、活動は進めていきたいと考えています。

※クラブ紹介は西淀川勤労者山岳会より頂いた原稿や写真を組織部で編集しました。

「各会1名以上の会員拡大を！」組織部